

国立工芸館 研究補佐員(展示・渉外担当) 公募要項

1. 職名及び人数	研究補佐員 1名
2. 契約期間	令和6年4月1日以降の日～令和7年3月31日(採用日については応相談)
3. 更新の有無	年度契約。ただし、更新回数は5回、在職できる期間は採用日から5年を限度とする。更新する場合は、1年ごとに行う。 更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。
3. 試用期間	採用された日から14日間
4. 就業場所	国立工芸館(石川県金沢市出羽町3-2)
5. 業務内容	国立工芸館における下記業務 ・展示にまつわる業務補助 ・展覧会や館に関する宣伝・広報の補助業務 ・展覧会開催に係る研究補助業務及び事務業務等
6. 就業日 ・就業時間	週5日(月曜日～金曜日) 1日6時間(10:00～17:00※休憩時間60分) ・勤務日および勤務時間については、相談のうえ変更する場合がある。 ・時間外勤務を命じる場合がある。
7. 休日	土・日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
8. 休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
9. 賃金等	時給 1,140円～ ※勤続年数に応じて昇給有 諸手当 通勤手当(原則 55,000円/月 まで)、超過勤務手当の他、本法人の定めるところによる。
10. 加入保険等	法令の定めるところにより、国家公務員共済組合保険(健康保険)・厚生年金保険・雇用保険・労災保険に加入
11. 応募資格	○学芸員資格を有する者 ○美術館の展示・渉外活動に関心と意欲を持つ者 ○PC操作(Word、Excel、PowerPoint、メール等)ができること。 ○基礎的な英語力(読解・日常会話)を有していることが望ましい。
12. 選考方法	○第1次選考 書類選考 ○第2次選考 面接試験 (場所:国立工芸館) * 第1次選考合格者に対して面接試験を実施
13. 応募書類	(1)履歴書(別紙様式1で作成ください。写真または画像貼付) ※電話番号及びメールアドレスを必ず記入すること。備考欄又は余白に「展示・渉外担当 研究補佐員応募」と朱書記入すること。 (2)小論文 テーマ:「国立工芸館で開催する展覧会の集客方法」 (A4横書き1枚、800字程度)
14. 応募締切	採用候補者が決定するまで随時受け付けています。

15.応募方法及び問い合わせ先	<p>原則として①の方法で応募書類を送付してください。①の方法にて応募書類を送付するのが難しい場合は②の方法により送付してください。</p> <p>①下記メールアドレスに応募書類のPDFデータを添付し、送信 E-mail:kogei-soumu-at-momat.go.jp（-at- は、@に置き換えてください。） ※件名に【展示・渉外担当研究補佐員応募】と記載すること。</p> <p>②下記住所に応募書類を郵送 郵送の場合は、封筒に「展示・渉外担当研究補佐員応募」と朱書きし、簡易書留等受領の確認ができる方法により送付すること。 〒920-0963 石川県金沢市出羽町3番2号 国立工芸館管理室総務・事業担当係 TEL076-221-1963(電話による問い合わせは祝日を除く月～金のみ)</p>
16 募集者名称	独立行政法人国立美術館国立工芸館
17.受動喫煙防止措置の状況	敷地内禁煙
18. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・応募書類等は一切返送いたしませんのでご了承願います。